

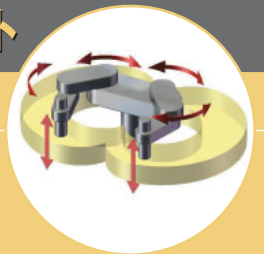
スカラ型

双腕

作業効率を追求するスカラ型双腕ねじ締めロボット

2本の腕で品質向上、作業性は2倍。

人に替わる新しい組立てモデルを提案します。



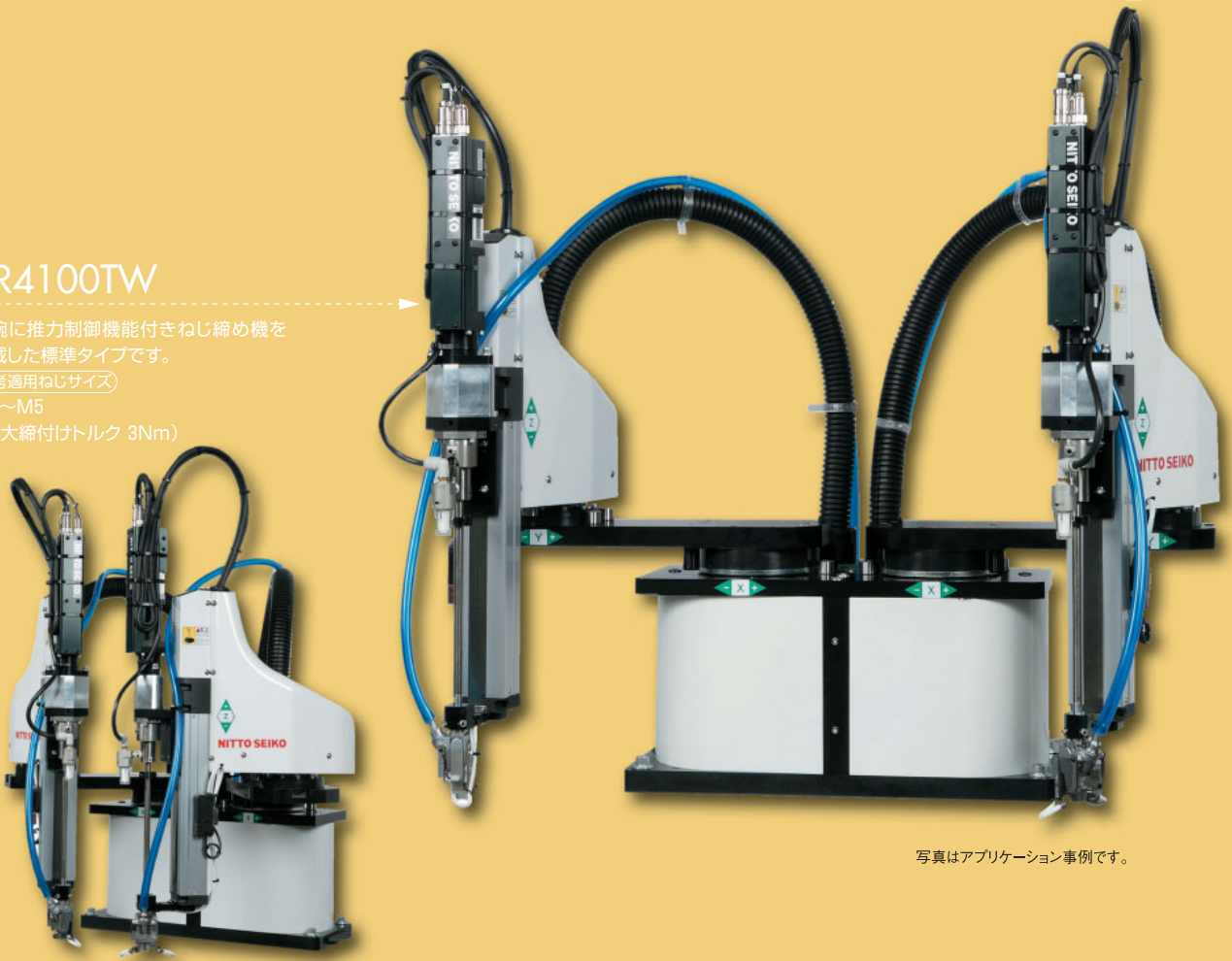
SR4100TW

両腕に推力制御機能付きねじ締め機を搭載した標準タイプです。

(参考適用ねじサイズ)

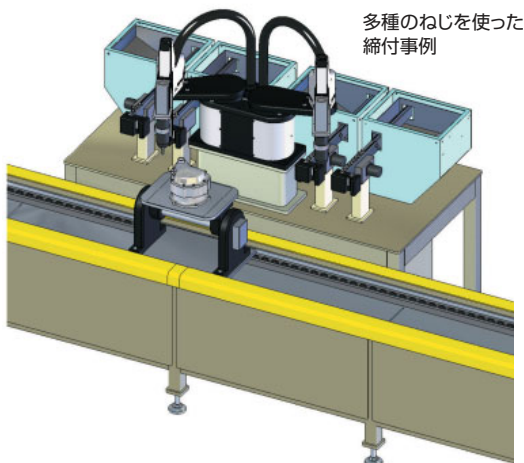
M2~M5

(最大締めトルク 3Nm)



写真はアプリケーション事例です。

アプリケーション事例



多量のねじを使った
締め事例

Q1. なぜねじ締めロボットに双腕がいいの？

- ・2軸同時締め付けでサイクルタイムが短縮できます。
- ・フランジの締め付けや、パッキンを挟んだ締め付けには対角同時締め付けが最適です。
- ・多軸締め付けでは難しかった多品種小ロット生産にも貢献できます。
- ・2本のねじ締め機で異なるねじの締め付けにも段取り替えの必要がありません。

Q2. なぜねじ締めロボットにスカラ型がいいの？

- ・ロボット後方で作業域があるため、フィーダからのねじ取り出し作業にはユニットの配置を有効に活用できます。
- ・スカラの特徴である移動速度の速さは、締め付け箇所の多い場合に有効です。
- ・ロボット自身の取り付けスペースは小さいので、その周囲を囲む広範囲の作業域を活かし、複合作業を絡めた新しいアプリケーションが構築できます。